

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

2018年 10 月 30 日

和泉市長 あて

団体名 ガールスカウト大阪府第28団

代表者名 安村 直美

所在地

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 「防災術」そなえて役立つ野外編
2. 事業の概要 “そなえよつねに” “生きる力” を身につけるガールスカウト
活動を、市民の皆さまと共に行います。野外炊飯と防災の
知識向上を体験し、楽しく交流します。
3. 事業費総額 150,000円
(うち、対象経費 150,000円)
4. 交付希望額 75,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	ガールスカウト 大阪府ダイニジュハダソ		
団体名	ガールスカウト大阪府第28団		
団体の目的	「自然とともに」「人とのまじわり」「自己開発」を礎に活動し、体験を通してコミュニケーション能力、実行力、責任感を身につけ、少女と若い女性の可能性を最大限に伸ばすこと。		
市内事務所の所在地			
	電 話		FAX
フリガナ	ヤムラ ナミ		
代表者氏名	安村 直美		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ ヤムラ ナミ 安村 直美		電 話 FAX
設 立 年 月	1975年 10月	主な活動地域	和泉市全域
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	33人
メールアドレス			
ホームページ	http://www.facebook.com/girlscout.osaka28/		
主な事業内容	・キャンプ体験 ・交流事業 ・募金活動 ・自己開発事業 ・清掃活動 ・ちょいず事業		
主な活動の実績	・キャンプ（春、夏、スキー、交流） ・緑の羽根街頭募金 ・アドプトロード・リバー清掃（2015年河川愛護功績者受賞） ・海外派遣キャンプ ・ホームステイ ・歳末助け合い街頭募金 ・ハイキング ・自然観察会 ・クッキング集会		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	「防災術」そなえて役立つ野外編	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 天災の多い2018年の経験から、まだ足りていない備えの見直しや失敗からの気づきを共有し、地域力を上げていく。 人に役立つ事を心がけ活動しているガールスカウトと、たくさんの市民の方々と力を合わせて、すぐに活かせる防災知識、技術をみがく機会になる。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 ・生きる力が育つ。 ・防災知識と技術が向上する。 ・みんなで力を合わせることで、人とのつながり、笑顔が増え、地域、和泉市全体で絆が強くなる。	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者） 全市民 参加予定者数 80人 （事業実施期間） 2019年 5月19日（日） （事業実施場所） 大阪市立信太山青少年野外活動センター （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） ・交流ゲーム ・野外炊飯 ・防災知識向上プログラム体験	
事業スケジュール	時期 （月） 2018 10 11 12 2019 1 2 3 4 5 5/18 5/19	内容 打ち合わせ会議 打ち合わせ会議 打ち合わせ会議 打ち合わせ会議 チラシ作成 打ち合わせ会議 教育委員会申請 打ち合わせ会議 広報掲載申請 打ち合わせ会議 チラシ配布、募集、買い出し 打ち合わせ会議 予行演習、役割、仕分け、準備 最終準備、チェック 事業実行 ふりかえり

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 「防災術」そなえて役立つ野外編

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	75,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	72,000	参加費 大人 1000×40 子ども 800×40
自主財源	3,000	
合 計	150,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	32,000	講師謝礼、参加賞、他
旅費	2,500	交通費
消耗品費	45,500	コピー用紙、インク、文具、薪、クラフト用品、ランタン、他
印刷製本費	13,000	チラシ作成、案内、他
役務費	2,000	保険代、切手、はがき、廃棄物処理手数料、他
施設料及び賃貸料	27,000	野外活動センター会場費、機材使用料
原材料費	27,000	野外炊飯食材
食材費	1,000	作業時飲料代
備品費(対象経費)		
合 計	150,000	
対象経費	150,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

事業の規模を縮小して 行います。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。